

講座3 石狩市に残る歴史遺産

濃昼、増毛の両山道は江戸時代末に北方警備のため幕府が、場所請負人に命じて開通したもので、この山道を後世に伝えようと「増毛山道の会」や「濃昼山道保存会」、「こがね山岳会」が、作業開始から濃昼山道は6年、増毛山道は10年の歳月を経て全線を復元した。文字を持たなかったアイヌ民族は、物語を口承によって伝え、この叙事詩をユーカラといい、金田一京介博士は浜益をユーカラ発祥の地とした。ユーカラの「虎杖丸の曲」の舞台が浜益といわれ、摺鉢山や平成21年国指定の名勝「ピリカノカ」(アイヌ語で美しい・形の意)となっている黄金山も登場している。今回は、石狩市に残る歴史的遺産や国指定の名勝について学びます。



冬の黄金山



濃昼山道入口



増毛山道 林右衛門の座所

第1回 ユーカラの舞台となった浜益

日時：11月9日(火) 10:30~12:00

講師 百瀬 響 (北海道教育大学札幌校教授)

第2回 北海道遺産の濃昼山道と増毛山道

日時：11月16日(火) 10:30~12:00

講師 渡邊 千秋(こがね山岳会会長)

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を30人といたします。(申込多数の場合はカレッジ生優先の抽選といたします)

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、**マスクの着用**をお願いします。

◆会場/石狩市花川北コミュニティセンター (石狩市花川北6条1丁目42 ☎ 133-74-2249)

◆申込み/締切 10月26日(火)

◆受講料/1回 カレッジ生 400円 一般 500円 (各回ごと徴収します)

◆申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ運営委員会事務局 (石狩市公民館内)

※ 電話での申し込みは平日(月~金)の9時~17時までをお願いします。

TEL/FAX: 0133-74-2249

※ ホームページ、FAXは土・日でも受付可能です。

※ この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

いしかり市民カレッジ

検索

